

第69回 永年勤続優良社員表彰式・第23回 ものづくり匠表彰式・ 第17回 優良会員表彰式を開催

11月21日、当所では、会員事業所から推薦された永年勤続社員41名・ものづくり匠5名(重複あり)と、優良会員2事業所を表彰しました。

この表彰は、当所会員サービス委員会が主管となり、会員事業所に永年勤続し、成績優秀で他の模範となる社員と、開発・特許・販路開拓等の分野で特に功績のあった社員を毎年表彰しているものです。

また、優良会員表彰は、新技術開発や独創的な技術革新、経営手法等が関係省庁や業界団体に認められ高い評価を得た会員事業所を表彰するもので、今年度は、自社の経営資源や経験値を活かした新たな事業展開を推進する(株)八千代商事と、鍛接(たんせつ)を扱う鍛冶と革の加工技術を用いデザイン性の高い一点物の刃物づくりと販売を行うYOKIの2事業所を表彰しました。



被表彰者(順不同・敬称略)

◆勤続40年以上 永年勤続優良社員

日本商工会議所会頭並びに日立商工会議所会頭連名表彰・茨城県知事褒状

- 根本 達哉(株式会社三吉電器)
- 峰尾 達也(ロジスティード東日本株式会社)
- 小松 雄二(ロジスティード東日本株式会社)

◆勤続35年以上40年未満 同

日本商工会議所会頭並びに日立商工会議所会頭連名表彰・日立市長表彰

- 宇野 博弥(日本放射線エンジニアリング株式会社)
- 小野 博史(株式会社レゾナック山崎事業所)
- 中三川一也(株式会社レゾナック山崎事業所)
- 黒澤 剛(株式会社レゾナック山崎事業所)
- 斎藤 正明(日立グローバルライフソリューションズ株式会社)
- 川野 久(長尾産業株式会社)
- 田所 典之(日立地区通運株式会社)

◆勤続30年以上35年未満 同

日本商工会議所会頭並びに日立商工会議所会頭連名表彰

- 篠原 有紀(日立グローバルライフソリューションズ株式会社)
- 半田 賢二(日立グローバルライフソリューションズ株式会社)
- 川崎 万里(日立グローバルライフソリューションズ株式会社)
- 川口 邦弘(株式会社レゾナック 山崎事業所)
- 佐藤 真功(株式会社レゾナック 山崎事業所)
- 宮澤 繁義(株式会社レゾナック 山崎事業所)
- 今井 直人(株式会社レゾナック 山崎事業所)
- 堀川 保広(株式会社日立製作所 大みか事業所)
- 細田真知子(株式会社日立製作所 大みか事業所)
- 武士 直幸(株式会社日立製作所 大みか事業所)
- 佐藤 善幸(長尾産業株式会社)
- 佐々木洋子(株式会社日立製作所 日立事業所)

- 小西 一嘉(日本放射線エンジニアリング株式会社)
- 和知 裕子(日之出電機株式会社)
- 小沼 博人(常陽電機工業株式会社)

◆日立商工会議所会頭表彰 勤続10年以上30年未満 同 日立商工会議所会頭表彰

- 谷中 秀昭(ロジスティード東日本流通サービス株式会社)
- 菅納 隆(ロジスティード東日本流通サービス株式会社)
- 鈴木 正啓(株式会社三吉電器)
- 柴沼 和也(日之出電機株式会社)
- 木村 允彦(株式会社ユーメック)
- 益子 康彦(株式会社マイステック)
- 横山 大悟(株式会社新和製作所)
- 難波 敦(砂川産業株式会社)
- 石川 暁美(有限会社いすず電機工業所)
- 石瀧佐知子(有限会社いすず電機工業所)
- 勝村 真(株式会社茨城製作所)
- 関根 康史(株式会社茨城製作所)
- 鈴木 慎(多賀土木株式会社)
- 高島 喜樹(株式会社秋山工務店)
- 田谷 春菜(株式会社ヤマモト)
- 関本 幸夫(株式会社小澤鐵工所)

◆日立商工会議所会頭表彰 ものづくり匠

- 根本 達哉(株式会社三吉電器)
- 鈴木 正啓(株式会社三吉電器)
- 大沼 隆(株式会社茨城製作所)
- 関 充(株式会社茨城製作所)
- 谷中 秀昭(ロジスティード東日本流通サービス株式会社)

◆日立商工会議所会頭表彰 日立商工会議所優良会員 株式会社八千代商事 YOKI 椎名 巧

伴走型小規模事業者支援推進事業 日立商工会議所のホームページより **無料でご覧いただけます!**

WEBセミナー配信中!

社員研修にも活用できる今月のおすすめ講座をご紹介します!

トップページの『WEBセミナー』より ID **001** パスワード **0128** を入力して視聴してください。

相
談
所
だ
よ
り

アナウンサー直伝! 攻めの広報セミナー



テレビに一度でも出ることができれば自社の知名度が上がり、大きな宣伝効果が得られます。出演することはハードルが高いと思われるかもしれませんが、実は無名でもコネがなくてもテレビに出る方法があります! 番組制作側の視点から取材したいと思ってもらえるプレスリリースの書き方・送り方をお伝えします。(38分)

小野木 梨衣(おのぎ りえ) 株式会社OKエージェンシー 広報アナウンサー

待ったなしの資金繰り対策



新型コロナウイルスの影響長期化や物価高など、多くの中小企業が厳しい状況にあるなか、2020年に始まった民間ゼロゼロ融資の返済開始が迫ってきています。経営を続けるために、どのような選択肢があるのか? 様々な資金繰り対策を説明します。また最近のトレンドである事業性評価融資や経営者保証改革プログラムを紹介します。(26分)

川居 宗則(かわい むねのり) 経営デザインコンサルティングオフィス 代表、中小企業診断士、1級FP

信頼を得るクレーム対応のコツ



無くなることはないと言っていい「クレーム」。お客様の心理や感情を理解すれば、未然にクレームを防ぐことができます。またお客様が満足するクレーム対応を行うと、高確率で再利用や再購入に繋がっているといます。突然のトラブルにも的確な対応ができるよう、心構えや具体的な対応方法を心得ておきましょう。(53分)

森 みや子(もり みやこ) モリプランニング代表 人材育成コンサルタント

電子帳簿等保存法 準備はOKですか?

猶予期間が終わり、いよいよ1月からすべての事業者が、電子取引のデータ保存について義務化になります。インターネット上での取引に関するもの、メールに添付されて届いた請求書などが義務化の対象です。またデータを保存する際には、3つ条件(※1)があります。なお、紙で届いた請求書等は紙のままの保存でも大丈夫ですが、スマホで写真を撮ったものやスキャナーで取り込んで、データ保存も可能です。準備がまだの方は、日立商工会議所ホームページの無料のWEBセミナーや国税庁ホームページをご確認ください。



- ※1
- ①データにタイムスタンプ付与する(専用ソフト等が必要)または、「不当な訂正削除の防止に関する事務処理規程(※2)」を制定し遵守する(真实性の確保、改ざん防止)
 - ②パソコンディスプレイとプリンターを用意する(可視性の確保)
 - ③データを「日付・金額・取引先」のファイル名にする、またはすべてのデータの「日付・金額・取引先」を記載した一覧表を作る(検索性の確保)
- ※2 国税庁のホームページからサンプルがダウンロードできます。



デジタル技術で、組織や ビジネスモデルの変革を!



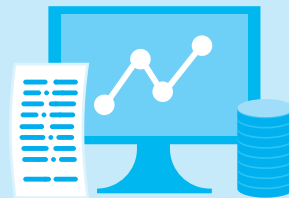
中小機構のビジネス用アプリ検索サイト「ここからアプリ」

「小売業」等の業種、「お客様・取引先を増やしたい」等の目的を選択して検索すると、自社のビジネスに役立つアプリが表示されます。どんなことが出来るのかの、ご参考に。



活用例 ▶ ここからアプリで紹介されている会計ソフト『円簿会計』

小規模企業向け「円簿会計」は、すべての機能を制限なしでずっと無料で使うことが出来るクラウドサービスです。インターネット環境さえあればすぐに利用できます。税制改正などに対応するバージョンアップ費用や有償の保守契約も一切不要です。法人向け決算書の作成が可能で、様々な事業内容や事業規模に対応しています。また、経費精算機能、四半期決算への対応、権限設定などの他、付箋機能によるメモの保存やレシートを撮影して画像データで保存しておくこともでき、領収証整理の時間を大幅に削減できます。さらに電子帳簿保存法にも対応しています。



中小機構の「経営自己診断システム」

登録不要で、決算書の数字を入力するだけ。中小企業信用リスク情報データベース(略称CRD)に蓄積されている200万社以上の中小企業(うち7割は、年商3億円以下の比較的小規模な企業)の財務データと比較して、業界内における貴社の強みや課題を把握できる



ほか、収益性、効率性、生産性、安全性、成長性の5項目について経営状態を点検することができます。



6P **ふるさと日立検定 問題に挑戦!** の解答は……

答 『東小沢村(留・神田・下土木内)』でした!いかがでしたか?

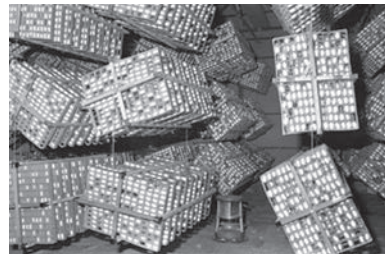
解説 (ふるさと日立検定公式テキストブック改訂版より)

P99 歴史③ 農業の副業、P248 観光③ 奥日立きららの里



日清戦争(1894年)以降、農村への商品経済の浸透はいちじるしく、日常生活物資と肥料、農具などの購入費は膨れあがります。さらに日露戦争(1904年)による戦費負担は、これに拍車をかけ、貨幣収入の必要性から、より一層商業的な農業への転換や副業の拡大をせまられました。その一例が日立地方では養蚕であり馬産でした。

幕末から明治初期にかけて日本の重要な輸出品であった生糸は、その原料となる繭を生産する養蚕農家によって支えられ、日立市域では明治の後半から東小沢村の留地区で盛



留町の養蚕小屋の風景

んとなり、久慈川河川敷にはカイコの餌となる桑畑が広がりました。大正10年(1921年)には東小沢村農家の半数が養蚕を行うようになり、養蚕が田植えと重なるときなど、農家は一家総出で朝早くから深夜まで忙しい時を過ごしました。

馬産は、久慈、多賀両郡の山間部農村で行われました。日清・日露戦争を経て陸軍は軍馬の改良を目指します。それにこの地域の農家は応えようとします。入四間地区を含めた中里村では明治のなかばには200頭をこえる馬を飼育し、日露戦争後には400頭を超えるまでになりました。明治45年(1912



入四間の牧場

年)に入四間の人々が共同で優秀な種馬を購入しているように、数よりも馬格の改良に力が注がれました。一方山間の狭い土地での飼育には限界があり、昭和3年(1928年)に約130万㎡の入四間共同牧場を造成します。現在の奥日立きららの里はこの共同牧場跡地に開設されました。

奥日立きららの里は、長さ日本一(全長1188m、高低差70m)のわくわくスライダー、ふれあい牧場、キャンプ場やカフェなどを備えた自然体験型のレクリエーション施設です。季節ごとに様々なイベントも企画され、晴れた日には、表紙写真のような富士山や、日光連山を眺めることもでき、観察会も開かれています。



わくわくスライダー

『ふるさと日立検定
公式テキストブック改訂版』
好評発売中です!

定価(税込)1,000円

【購入できる場所】

- 日立商工会議所
- ぶらっと日立(日立駅)
- 郷土博物館



新ふるさと日立検定

試験日 令和6年 1月27日(土)

申込期間 令和5年11月20日(月)
～令和6年1月12日(金)

受験料 (税込)1,000円

申込方法 申込用紙に記入して、窓口(検定料持参)、またはFAX(検定料振込)にてお送りください。

※申込用紙はこちらからダウンロードできます



日立市からのお知らせ



令和5年度の事業者向け補助事業の募集期間を 「令和6年2月29日(木)」まで延長いたします!

下記HPで内容をご確認のうえ、ご申請ください。

事業者支援制度はこちら↓

<https://www.city.hitachi.lg.jp/mobile/jigyo/004/001/p078532.html>

※申請状況によって締切日前に受付を終了する場合がございます。お早目にご相談ください。



【延長対象補助事業一覧】

	補助金名	補助内容	補助率	補助上限額
・ 育成 人材活用	専門家活用推進事業補助	社会保険労務士、カウンセラー等の専門家への謝金等の経費への補助	1/2以内	10万円
	研修訓練支援事業補助	従業員等のスキルアップを目的とした研修訓練に要した経費への補助	1/2以内	40万円
人材確保	UIJターン人材確保支援事業補助	市外からのUIJターン人材の雇用に係る経費への補助	1/2以内	50万円
働き方改革	働き方改革推進モデル企業奨励金	「えるぼし認定」、「くるみん認定」等、働き方改革に繋がる国の認定を取得した事業者への奨励金	定額	20万円
	テレワーク環境整備支援事業補助	市内でのテレワーク勤務の実施に要した経費への補助	1/2以内	50万円
競争力強化	特許技術取得事業補助	特許出願又は審査請求に要した経費への補助	1/2以内	30万円
	国際認証等取得支援事業補助	ISOやエコステージ等の認証取得に要した経費への補助	1/2以内	(国際認証) 50万円 (国内認証) 20万円
	中核企業育成支援事業補助	伴走型支援事業により抽出した課題を解決するための取組に要した経費への補助	1/2以内	100万円
脱炭素経営	脱炭素診断支援事業補助	専門家による省エネ診断等の受診に係る経費への補助	10/10以内	3万円
	脱炭素設備導入支援事業補助	省エネ診断等で助言・提案等を受けた、設備の導入・更新等に係る経費への補助	1/2以内	100万円
事業承継	事業承継支援事業補助	事業承継の取組に要した経費への補助	1/2以内	50万円 ※加算金あり
設備投資	先端設備等導入促進支援事業補助	先端設備等導入計画に基づく設備導入に要した経費への補助	1/2以内	50万円
事業継続力強化	事業継続力強化計画策定・推進支援事業補助	事業継続力強化計画の策定及び同計画に基づく取組に要した経費への補助	1/2以内	150万円

トレンド通信

「地域ブランドを担う」感じの良い若者たちを大切にしよう

先日、久しぶりに青森を訪ねました。青森駅から鉄道で20分ほどの浅虫温泉で、青森中央学院大学の健康ウォーキング・サークルの学生や先生たちと森の中を歩くイベントに参加するためです。彼らがサークル活動で取り組んでいるのは、クアオルト健康ウォーキングというドイツ発祥のメソッドで、体の表面温度や心拍数をモニタリングしながら自然の中を歩き、効率的に無理なく健康増進につなげるというものです。

森を歩いて解散した後、浅虫温泉の駅近くに最近できたクラフトビールの醸造所を訪ねました。もともと銀行の支店だったという建物をリノベーションした醸造所には、8席のカウンターと金庫だったスペースの中に置かれた4人掛けのテーブルが一つあり、そこでつくられた数種類のビールを味わえます。

この「螢火(けいか)醸造」を開業したのは、青森市の丸山銃砲火薬店の三代目、花火職人でもある丸山桂多さん。クラフトビールに魅せられて、

岩手県遠野市の醸造所でビールづくりを修業したそう。醸造所のある地名の螢谷と、もともとの稼業である花火にちなんで、螢火醸造と名付けたとのことでした。

一緒に森を歩いた学生もそうでしたが、丸山さんや醸造所のスタッフも皆、地元のことを大好きで、地元のために何か貢献したいという気持ちを持っていました。こうした気持ちはおのずとその行動や言葉に表れるものです。とても感じの良いスタッフにいろいろと地域のことを聞きながら、おいしいビールを飲んで、私もすっかり浅虫温泉と青森のファンになっていました。

最近、さまざまな地域で「地域ブランド」のつくり方や広め方といった内容で相談を受けたり、一緒に考えたりすることが多くなっています。ここでは地域資源を磨き上げて魅力あるものを地域外に発信したり地域に来て買ってもらうといったことをまず考えます。ブランドとはそもそも顧客の心の中に形成された良いイメージのことです。それを醸成するのは良い印象を抱いた小さな体験の積み重ねです。昨今、「モノよりコト」が重要だといわれるのはそのためです。

こうした「小さな感じの良い体験」をする場所やシーンはさまざまです。地域の外に對してそれを提供する人もさまざまです。その地域を好きになってもう魅力的な体験を提供するのに「地元が大好きな感じの良い若者たち」が重要な役割を果たしている、今回の青森訪問で強く感じました。

地域ブランドは、つくっては消費するような単発で一過性のものであつてはいけません。商品やサービスを通じた体験も含めてずっと提供し続けるには、やはり若い力が必要なのだと思えます。ですから地域ブランドを考えるときは、これから長くそれを担う若い世代の考えを採用し、主役を任せることが大切なのだと思います。

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

言葉の力 「真剣」

物事に真剣に向き合っていれば
おのずと道は開いてゆくだろう。

書道家 武田 双雲



あなたの企業の売上アップ!!

集客できるホームページ制作いたします!

初期費用無料

安心サポート

運用・管理

スマホ対応*

パンフレット制作*

月々

16,500

円 (税込) ~



運用・管理もお任せください!
WEBの知識が無くても全面的にサポートいたします!

*オプションは別途費用がかかります。

まずはお気軽にお電話ください! ☎ 0294-26-7271

ティ・エス・ネットワークス株式会社
〒317-0073 茨城県日立市幸町1-3-8 <http://www.tsn.co.jp/>

